

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、お手持ちの「あおぞら・世界配当成長株ベガ・ファンド（毎月分配型）“愛称くらだし”」は、去る10月26日に第60期の決算を行いましたので、法令に基づいて運用状況をまとめてご報告申し上げます。

今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。

■本ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式
信託期間	2025年10月27日まで
運用方針	主として、日本を含む世界の株式等に投資を行うことで、インカムゲインの確保と信託財産の中長期的な成長を目指します。
主要投資対象	以下の指定投資信託証券を主要投資対象とします。 ・ケイマン籍外国投資信託受益証券（円建て） TCWファンズ - TCWグローバル・ディビデント・スターズ・プレミアム・ファンド カレンシー・プレミアム・シェアクラス ・親投資信託 あおぞら・マネー・マザーファンド
運用方法	①主として、日本を含む世界の主要取引所に上場されている株式等（預託証券（DR）、上場投資信託（ETF）および不動産投資信託（REIT）等を含みます。）を主要投資対象とする別に定める投資信託証券に投資を行います。 ②上記に定める株式等は、主として相対的に配当利回りおよび増配の可能性が高いと判断されるものとします。 ③外国籍投資信託証券の組入比率は原則として高位を保ちます。 ④外貨建資産については、対円での為替ヘッジを行いません。
分配方針	分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた利子・配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額の範囲とし、収益分配金額は、委託会社が基準価額水準、市場動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合等は分配を行わない場合があります。

あおぞら・世界配当成長株ベガ・ファンド （毎月分配型）

愛称 **くらだし**

運用報告書（全体版）

第10作成期

決算日

第55期	2020年5月25日	第58期	2020年8月25日
第56期	2020年6月25日	第59期	2020年9月25日
第57期	2020年7月27日	第60期	2020年10月26日

あおぞら投信株式会社

AOZORA

東京都千代田区麹町6-1-1

■ホームページアドレス

<http://www.aozora-im.co.jp/>

■お問い合わせ先

<お問い合わせ窓口>

03-6752-1051

受付時間：

営業日の午前9時から
午後5時まで

*お取引内容等につきましては、ご購入された販売会社にお問い合わせください。

■最近5作成期の運用実績

作成期	決算期	基準価額 (分配落)	税金	入金	期騰落	中率	債組入比	債券 比率	投資信託 証券比率	純総 資産額
第6作成期	第31期 (2018年5月25日)	4,747		150		1.3		—	99.2	3,307
	第32期 (2018年6月25日)	4,570		150	△	0.6		—	100.2	3,169
	第33期 (2018年7月25日)	4,562		150		3.1		—	98.9	3,050
	第34期 (2018年8月27日)	4,582		100		2.6		—	96.9	3,202
	第35期 (2018年9月25日)	4,528		100		1.0		—	98.2	3,040
	第36期 (2018年10月25日)	3,990		100	△	9.7		—	99.1	2,642
第7作成期	第37期 (2018年11月26日)	3,961		100		1.8		—	98.8	2,600
	第38期 (2018年12月25日)	3,538		100	△	8.2		—	99.2	2,309
	第39期 (2019年1月25日)	3,619		50		3.7		—	98.7	2,359
	第40期 (2019年2月25日)	3,731		50		4.5		—	98.0	2,162
	第41期 (2019年3月25日)	3,636		50	△	1.2		—	98.1	2,015
	第42期 (2019年4月25日)	3,662		50		2.1		—	98.0	1,940
第8作成期	第43期 (2019年5月27日)	3,567		50	△	1.2		—	97.9	1,809
	第44期 (2019年6月25日)	3,575		50		1.6		—	98.4	1,780
	第45期 (2019年7月25日)	3,576		50		1.4		—	99.4	1,749
	第46期 (2019年8月26日)	3,340		50	△	5.2		—	99.4	1,619
	第47期 (2019年9月25日)	3,440		50		4.5		—	97.5	1,615
	第48期 (2019年10月25日)	3,460		50		2.0		—	98.2	1,608
第9作成期	第49期 (2019年11月25日)	3,452		50		1.2		—	99.0	1,566
	第50期 (2019年12月25日)	3,471		50		2.0		—	97.4	1,533
	第51期 (2020年1月27日)	3,421		50		0.0		—	99.5	1,503
	第52期 (2020年2月25日)	3,274		50	△	2.8		—	97.3	1,434
	第53期 (2020年3月25日)	2,311		20	△	28.8		—	98.2	1,001
	第54期 (2020年4月27日)	2,411		20		5.2		—	99.4	1,043
第10作成期	第55期 (2020年5月25日)	2,455		0		1.8		—	96.3	1,056
	第56期 (2020年6月25日)	2,526		10		3.3		—	97.0	1,040
	第57期 (2020年7月27日)	2,603		10		3.4		—	99.9	1,046
	第58期 (2020年8月25日)	2,669		10		2.9		—	97.4	1,065
	第59期 (2020年9月25日)	2,567		10	△	3.4		—	98.8	1,013
	第60期 (2020年10月26日)	2,648		10		3.5		—	97.1	1,029

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み、純資産総額の単位未満は切捨てて表示しています。

(注2) 本ファンドは複数の投資信託証券に投資するファンド・オブ・ファンズです。本ファンドは、日本を含む世界の主要取引所に上場されている、相対的に配当利回りと増配（配当成長）の可能性が高いと判断される株式等に投資を行うことを基本方針としております。また、株式カバー戦略および通貨カバー戦略を活用し、オプション・プレミアム（オプション売却の対価として受け取る権利料）の獲得を目指します。このため、本ファンドの収益率を測る適切なインデックスが存在しないため、ベンチマークおよび参考指標を設けておりません。

(注3) 本ファンドは親投資信託を組入れますので、債券組入比率は実質組入比率を記載しています。

■当作成期中の基準価額等の推移

決算期	年 月 日	基準 価 額		債 組 入 比	券 率	投 証 資 券 信 託 率
		騰 落 率	率			
第55期	(期 首) 2020年 4 月27日	円	%		%	%
	4 月末	2,411	—		—	99.4
	2,467	2.3		—	99.0	
第56期	(期 末) 2020年 5 月25日	2,455	1.8		—	96.3
	(期 首) 2020年 5 月25日	2,455	—		—	96.3
	5 月末	2,554	4.0		—	97.6
第57期	(期 末) 2020年 6 月25日	2,536	3.3		—	97.0
	(期 首) 2020年 6 月25日	2,526	—		—	97.0
	6 月末	2,541	0.6		—	97.7
第58期	(期 末) 2020年 7 月27日	2,613	3.4		—	99.9
	(期 首) 2020年 7 月27日	2,603	—		—	99.9
	7 月末	2,601	△0.1		—	96.1
第59期	(期 末) 2020年 8 月25日	2,679	2.9		—	97.4
	(期 首) 2020年 8 月25日	2,669	—		—	97.4
	8 月末	2,673	0.1		—	97.5
第60期	(期 末) 2020年 9 月25日	2,577	△3.4		—	98.8
	(期 首) 2020年 9 月25日	2,567	—		—	98.8
	9 月末	2,596	1.1		—	98.9
	(期 末) 2020年10月26日	2,658	3.5		—	97.1

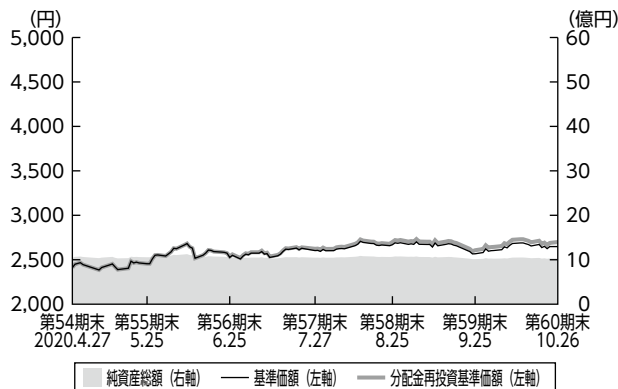
(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注2) 本ファンドは複数の投資信託証券に投資するファンド・オブ・ファンズです。本ファンドは、日本を含む世界の主要取引所に上場されている、相対的に配当利回りと増配(配当成長)の可能性が高いと判断される株式等に投資を行うことを基本方針としております。また、株式カバードコール戦略および通貨カバードコール戦略を活用し、オプション・プレミアム(オプション売却の対価として受け取る権利料)の獲得を目指します。このため、本ファンドの収益率を測る適切なインデックスが存在しないため、ベンチマークおよび参考指標を設けておりません。

(注3) 本ファンドは親投資信託を組入れますので、債券組入比率は実質組入比率を記載しています。

■運用経過（2020年4月28日～2020年10月26日）

基準価額等の推移



第55期首：2,411円

第60期末：2,648円（既払分配金50円）

騰落率：12.0%（分配金再投資ベース）

*分配金再投資基準価額は、収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

*分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。

*分配金再投資基準価額は、期首（2020年4月27日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

*上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

基準価額の主な変動要因

本ファンドの基準価額は、当作成期末において2,648円となり、当作成期のリターンは12.0%（信託報酬控除後、分配金再投資後）の上昇となりました。当作成期においては、株式市場の回復に伴って配当成長株式要因が大幅プラス寄与となったことに加え、通貨オプション戦略要因もプラス寄与となった一方で、株式オプション戦略要因および為替要因がマイナス寄与となりました。

投資環境

<先進国株式市場>

欧米で行動制限が緩和される中、経済活動の段階的再開を受けて景気底入れ期待が高まったことに加え、F R B（米連邦準備制度理事会）による金融政策や、E U（欧州連合）による新型コロナ復興基金創設への期待、ワクチン／治療薬の早期開発期待を背景に、投資家心理が改善し、当作成期半ばにかけて先進国株式市場は大幅上昇しました。その後も、新型コロナウイルスの感染第2波や米中対立の激化が警戒されたものの、堅調な米経済指標や米企業業績に加え、積極的な金融・財政政策が追い風となり、上昇基調が続きました。しかし、9月以降は過熱感／割高感を背景に米ハイテク株が大幅調整したほか、11月に米大統領選挙を控える中、米追加経済対策を巡る協議難航に加え、英国のE U離脱を巡る不透明感、欧米での新型コロナ感染再拡大と行動規制を再強化する動きを背景に、世界景気の下振れ懸念が高まると、先進国株式市場は上昇幅を縮小する展開となりました。

<為替市場>

当作成期半ばにかけて、中国や欧米などで段階的に経済活動を再開する動きが広がる中、新型コロナの感染第2波への警戒や米中対立激化への懸念が円高要因となる一方で、景気回復を示す米経済指標や、新型コロナ治療薬／ワクチンの開発期待から投資家のリスク選好姿勢が強まり、一時110円台まで円安が進む局面がありました。しかし、その後、米国株式市場がハイテク株を中心に大幅調整したほか、F R Bの低金利政策長期化に伴う日米金利差縮小が意識され、104円台まで円高が進みました。当作成期末にかけては、欧米

での新型コロナ感染再拡大の深刻化に加え、米追加経済対策の先行き不透明感や米大統領選挙への警戒感から、円高基調が続きました。

<短期金融市場>

短期金融市場においては、日銀がマイナス金利政策を継続する中、無担保コール翌日物がマイナス圏で推移したほか、国庫短期証券（3ヵ月物）の利回りが-0.20%前後から-0.05%前後で推移しました。

当該投資信託のポートフォリオ

本ファンドの運用方針に従い、主要投資対象であるケイマン籍円建て外国投資信託受益証券「TCWファンズ - TCWグローバル・ディビデンド・スターズ・プレミアム・ファンド カレンシー・プレミアム・シェアクラス」への組入れ比率を高位に保つことで、主として、世界の主要取引所に上場されている、相対的に配当利回りと増配（配当成長）の可能性が高いと判断される株式等に投資を行うと同時に、株式カバードコール戦略および通貨カバードコール戦略を活用してオプション・プレミアム（オプション売却の対価として受け取る権利料）の獲得を目指すことで、インカムゲインの確保と信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行いました。

組入ファンドにおける当期の運用状況は以下の通りです。

<TCWファンズ - TCWグローバル・ディビデンド・スターズ・プレミアム・ファンド カレンシー・プレミアム・シェアクラス>

S & P 500配当貴族指数およびS & Pグローバル配当貴族指数の構成銘柄を中心として、世界の主要取引所に上場されている相対的に配当利回りが高く増配（配当成長）の可能性が高いと判断される株式等を組み入れると同時に、株式カバードコール戦略および通貨カバードコール戦略を活用してオプション・プレミアム（オプション売却の対価として受け取る権利料）の獲得を目指すことで、インカムゲインの確保と信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行いました。2020年9月末時点の組入銘柄数は40銘柄、加重平均配当利回りは3.4%（年率）となっています。

一方、株式カバードコール戦略は、組み入れている40銘柄に対してコール・オプションを売却し、2020年9月末時点でのカバー率は64.6%、オプション・プレミアムは5.7%（年率）、平均行使価格は109.0%、平均行使期間は34.4日となっています。

また、通貨カバードコール戦略に関しては、2020年9月末時点でのカバー率は96.5%、オプション・プレミアムは9.1%（年率）、平均行使価格は100.0%、平均行使期間は28.0日となっています。

<あおぞら・マネー・マザーファンド>

本邦通貨表示の短期公社債等を主要投資対象とし、安定した収益の確保を図ることを目的として運用を行いました。主要投資対象となっていた第336回利付国債（2年）が2016年1月に償還を迎えた後、有担保コール翌日物および金銭信託による運用を続けてきましたが、当期末時点では有担保コール翌日物が主要投資対象となっています。

当該投資信託のベンチマークとの差異

本ファンドは運用の目標となるベンチマークや参考指数がないため、本項目は記載しておりません。

分配金（1万口当たり、税引前）

本ファンドの収益分配方針に従い、基準価額水準や市場動向等を勘案し第55期を無分配とし、第56期から第60期まで各期10円の収益分配を行いました。留保益の運用については、委託会社の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。

分配原資の内訳

(単位：円・%、1万口当たり、税引前)

	第55期		第56期		第57期		第58期		第59期		第60期	
	自 至	2020年4月28日 2020年5月25日	自 至	2020年5月26日 2020年6月25日	自 至	2020年6月26日 2020年7月27日	自 至	2020年7月28日 2020年8月25日	自 至	2020年8月26日 2020年9月25日	自 至	2020年9月26日 2020年10月26日
当期分配金		—		10		10		10		10		10
（対基準価額比率）		—		0.394		0.383		0.373		0.388		0.376
当期の収益		—		—		—		—		—		—
当期の収益以外		—		10		10		10		10		10
翌期繰越分配対象額		1,924		1,914		1,904		1,894		1,884		1,874

(注1) 対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注2) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針

<本ファンド>

今後も当初の運用方針に従い、主要投資対象であるケイマン籍円建て外国投資信託受益証券「TCWファンズ - TCWグローバル・ディビデンド・スターズ・プレミアム・ファンド カレンシー・プレミアム・シェアクラス」への組入れ比率を高位に保つことで、主として、世界の主要取引所に上場されている、相対的に配当利回りと増配（配当成長）の可能性が高いと判断される株式等に投資を行うと同時に、株式カバードコール戦略および通貨カバードコール戦略を活用してオプション・プレミアム（オプション売却の対価として受け取る権利料）の獲得を目指すことで、インカムゲインの確保と信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。

<TCWファンズ - TCWグローバル・ディビデンド・スターズ・プレミアム・ファンド カレンシー・プレミアム・シェアクラス>

当期は、基本的に新型コロナウイルスの影響とその対応によって金融市場が動きました。3月に新型コロナウイルスの感染が世界的に拡大し、多くの先進国経済が停滞したことで、株式市場が急落し、数年ぶりの安値を付けました。米国債やMBS（不動産担保証券）を始めとする主要市場が急落し、大混乱に陥ったことに対処するため、各国中央銀行が前例のない大規模な金融政策を相次いで打ち出しました。大量の流動性供給は、金融市場を安定化させるという期待通りの効果をもたらし、V字回復を遂げました。各国政府が積極的な財政政策が打ち出したことも、景気を下支えしました。

しかし、当期末にかけて、いくつかの逆風が吹き始め、市場では再びボラティリティが上昇しました。まず、欧米で新型コロナウイルスの感染が再拡大し、行動規制を再強化する動きが広がっていることです。次に、米大統領選挙が近づく中、主要な経済対策が期限切れとなっているにもかかわらず、追加経済対策の協議が難航していることです。最後に、米大統領選挙を巡り、トランプ米大統領が法廷闘争も辞さない姿勢を示し、円滑な政権交代が阻害される可能性があることです。

このような環境下においても、当ファンドの投資方針に変更はありません。リスク対比で良好なリターンを獲得出来ると判断した企業に投資を続けると同時に、市場リスクからの乖離を厳格に管理するというものです。景気動向に業績が左右されにくい特性を持つ企業に投資することによって、今後のボラティリティ上昇局面をうまく乗り切ることができると考えています。また、当ファンドのカバードコール戦略については、引き続き、カバー率を高め、平均行使期間を長期化することで、インプライド・ボラティリティ（予想変動率）の上昇を享受すると同時に、行使価格から離れたオプションを活用することによって、株式市場の上下動を回避することを目指しています。しばらくは相応な注意が必要であると考えていますが、カバードコール戦略を含めたディフェンシブな当ファンドの戦略が、中長期的にプラス寄与することを期待しています。

<あおぞら・マネー・マザーファンド>

今後も当初の運用方針に従い、引き続き、本邦通貨表示の短期公社債等を主要投資対象とし、安定した収益の確保を図ることを目的として運用を行います。

■ 1万口当たりの費用明細（2020年4月28日～2020年10月26日）

項目	第55期～第60期		項目の概要
	金額	比率	
	円	%	
(a) 信託報酬	15	0.568	(a) 信託報酬＝〔当作成期間中の平均基準価額〕×信託報酬率 当作成期間中の平均基準価額は2,572円です。
（投信会社）	(7)	(0.277)	委託した資金の運用の対価
（販売会社）	(7)	(0.277)	運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(0)	(0.014)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) その他費用	3	0.100	(b) その他費用＝ $\frac{〔当作成期間中のその他費用〕}{〔当作成期間中の平均受益権口数〕}$
（監査費用）	(1)	(0.027)	監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（その他）	(2)	(0.052)	目論見書等の法定書類の作成・印刷・届出および交付に係る費用ならびにファンドの計理業務およびこれらに付随する業務に係る費用
合計	18	0.668	

（注1）当作成期間中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

（注2）各項目毎に円未満は四捨五入してあります。

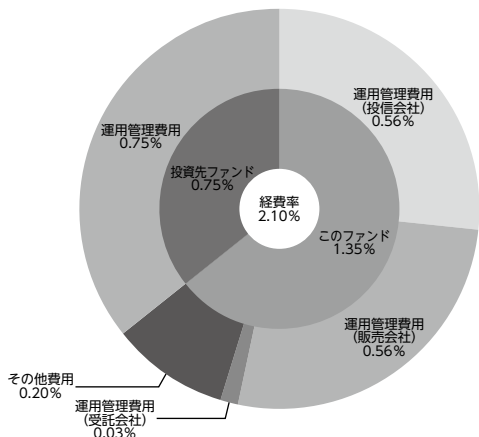
（注3）「比率」欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）」を当作成期間中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

（注4）各項目の費用は、本ファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く）が支払った費用を含みません。

（参考情報）

経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した経費率（年率）は2.10%です。



経費率 (①+②)	2.10%
①このファンドの費用の比率	1.35%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.75%

（注1）①の費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

（注2）②の費用は、各月末の投資先ファンドの保有比率に当該投資先ファンドの運用管理費率を乗じて算出した概算値です。

（注3）各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

（注4）各比率は、年率換算した値です。

（注5）投資先ファンドとは、このファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

（注6）①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

（注7）①の費用と②の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

（注8）上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

■売買及び取引の状況 (2020年4月28日から2020年10月26日まで) 投資信託証券、投資証券

銘 柄 名	買 付		売 付	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
外 イ マ 国 シ TCWファンズ - TCWグローバル・ディビデンド・スターズ・ プレミアム・ファンド カレンシー・プレミアム・シェアクラス	□ -	千円 -	□ 100,145	千円 165,000

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未滿は切捨て。

■利害関係人との取引状況等 (2020年4月28日から2020年10月26日まで)

(1) 利害関係人との取引状況

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

(2) 売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

当作成期中における売買委託手数料の支払いはありません。

■第二種金融商品取引業を兼業している委託会社の自己取引状況 (2020年4月28日から2020年10月26日まで) 該当事項はございません。

■委託会社による自社が設定する投資信託の受益証券の自己取引状況 (2020年4月28日から2020年10月26日まで) 該当事項はございません。

■組入資産の明細 (2020年10月26日現在)

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

フ ァ ン ド 名	前 作 成 期 末		当 作 成 期 末	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
(ケイマン) TCWファンズ - TCWグローバル・ディビデンド・スターズ・ プレミアム・ファンド カレンシー・プレミアム・シェアクラス	□ 673,839	千円 573,693	□ 999,374	千円 97.1
合 計	673,839	573,693	999,374	97.1

(注1) 単位未滿は切捨て。

(注2) 比率欄は純資産総額に対する比率。

(2) 親投資信託残高

銘	柄	前作成期末		当作成期末	
		□	数	□	数
			千□		千円
あおぞら・マネー・マザーファンド			99		99

(注1) 単位未満は切捨て。

(注2) 親投資信託の受益権総口数は99,991千口です。

■投資信託財産の構成

2020年10月26日現在

項	目	当作成期末	
		評 価 額	比 率
		千円	%
投資信託受益証券		999,374	96.4
あおぞら・マネー・マザーファンド		99	0.0
コール・ローン等、その他		36,694	3.6
投資信託財産総額		1,036,167	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

項	目	第55期末 2020年5月25日	第56期末 2020年6月25日	第57期末 2020年7月27日	第58期末 2020年8月25日	第59期末 2020年9月25日	第60期末 2020年10月26日
(A) 資	産	1,057,596,732円	1,048,499,473円	1,052,457,441円	1,071,159,894円	1,020,285,941円	1,036,167,374円
	コール・ローン等	40,437,634	39,110,376	6,445,907	33,655,840	17,998,735	36,693,398
	投資信託受益証券(評価額)	1,017,059,507	1,009,289,516	1,045,911,953	1,037,404,483	1,002,187,645	999,374,425
	あおぞら・マネー・マザーファンド(評価額)	99,591	99,581	99,581	99,571	99,561	99,551
(B) 負	債	1,595,605	8,436,746	5,613,362	5,711,388	6,403,277	6,548,260
	未払収益分配金	-	4,117,265	4,021,201	3,992,169	3,950,279	3,887,907
	未払解約金	513,644	3,091,674	363,441	591,400	1,248,982	1,486,572
	未払信託報酬	920,206	1,044,266	1,045,117	959,230	1,024,078	998,314
	未払利息	109	105	16	89	47	100
	その他未払費用	161,646	183,436	183,587	168,500	179,891	175,367
(C) 純	資産総額(A-B)	1,056,001,127	1,040,062,727	1,046,844,079	1,065,448,506	1,013,882,664	1,029,619,114
	元本	4,301,877,624	4,117,265,498	4,021,201,688	3,992,169,581	3,950,279,058	3,887,907,882
	次期繰越損益金	△3,245,876,497	△3,077,202,771	△2,974,357,609	△2,926,721,075	△2,936,396,394	△2,858,288,768
(D) 受	益権総口数	4,301,877,624□	4,117,265,498□	4,021,201,688□	3,992,169,581□	3,950,279,058□	3,887,907,882□
	1万口当たり基準価額(C/D)	2,455円	2,526円	2,603円	2,669円	2,567円	2,648円

(注1) 第55期首元本額は4,327,036,517円、第55～60期中追加設定元本額は54,580,485円、第55～60期中一部解約元本額は493,709,120円です。

(注2) 1口当たり純資産額は、第55期0.2455円、第56期0.2526円、第57期0.2603円、第58期0.2669円、第59期0.2567円、第60期0.2648円です。

(注3) 純資産総額が元本総額を下回っており、その差額は第55期3,245,876,497円、第56期3,077,202,771円、第57期2,974,357,609円、第58期2,926,721,075円、第59期2,936,396,394円、第60期2,858,288,768円です。

※本運用報告書作成時点において、本計算期間に係るファンド監査は終了しておりません。

■損益の状況

項 目	第 55 期 自2020年4月28日 至2020年5月25日	第 56 期 自2020年5月26日 至2020年6月25日	第 57 期 自2020年6月26日 至2020年7月27日	第 58 期 自2020年7月28日 至2020年8月25日	第 59 期 自2020年8月26日 至2020年9月25日	第 60 期 自2020年9月26日 至2020年10月26日
(A) 配 当 等 収 益	△ 1,451円	△ 2,978円	△ 2,157円	△ 3,232円	△ 2,486円	△ 2,790円
受 取 利 息	-	-	-	-	-	8
支 払 利 息	△ 1,451	△ 2,978	△ 2,157	△ 3,232	△ 2,486	△ 2,798
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	19,904,674	34,719,452	36,300,878	31,267,741	△ 35,231,638	36,802,521
売 買 益	20,036,902	37,226,882	36,650,921	31,635,286	12,005	37,183,040
売 買 損	△ 132,228	△ 2,507,430	△ 350,043	△ 367,545	△ 35,243,643	△ 380,519
(C) 信 託 報 酬 等	△ 1,081,852	△ 1,227,702	△ 1,228,704	△ 1,127,730	△ 1,203,969	△ 1,173,681
(D) 当 期 損 益 (A+B+C)	18,821,371	33,488,772	35,070,017	30,136,779	△ 36,438,093	35,626,050
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△1,858,431,857	△1,760,251,866	△1,683,999,740	△1,634,222,156	△1,586,053,094	△1,596,929,311
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	△1,406,266,011	△1,346,322,412	△1,321,406,685	△1,318,643,529	△1,309,954,928	△1,293,097,600
(配 当 等 相 当 額)	(3,874,434)	(3,893,692)	(1,229,803)	(2,584,249)	(1,221,505)	(1,204,522)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△1,410,140,445)	(△1,350,216,104)	(△1,322,636,488)	(△1,321,227,778)	(△1,311,176,433)	(△1,294,302,122)
(G) 計 (D+E+F)	△3,245,876,497	△3,073,085,506	△2,970,336,408	△2,922,728,906	△2,932,446,115	△2,854,400,861
(H) 収 益 分 配 金	0	△ 4,117,265	△ 4,021,201	△ 3,992,169	△ 3,950,279	△ 3,887,907
次 期 繰 越 損 益 金 (G+H)	△3,245,876,497	△3,077,202,771	△2,974,357,609	△2,926,721,075	△2,936,396,394	△2,858,288,768
追 加 信 託 差 損 益 金	△1,406,266,011	△1,350,216,104	△1,322,636,488	△1,321,227,778	△1,311,176,433	△1,294,302,122
(配 当 等 相 当 額)	(3,874,434)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△1,410,140,445)	(△1,350,216,104)	(△1,322,636,488)	(△1,321,227,778)	(△1,311,176,433)	(△1,294,302,122)
分 配 準 備 積 立 金	824,172,672	788,395,266	765,979,690	756,456,688	744,568,316	728,924,026
繰 越 損 益 金	△2,663,783,158	△2,515,381,933	△2,417,700,811	△2,361,949,985	△2,369,788,277	△2,292,910,672

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差引いた差額分をいいます。

(注4) 第55期計算期間末における費用控除後の配当等収益 (0.0円)、費用控除後の有価証券等損益額 (0.0円)、信託約款に規定する収益調整金 (3,874,434円) および分配準備積立金 (824,172,672円) より分配対象収益は828,047,106円 (10,000口当たり1,924円) ですが、当計算期間に分配した金額はありません。

(注5) 第56期計算期間末における費用控除後の配当等収益 (0.0円)、費用控除後の有価証券等損益額 (0.0円)、信託約款に規定する収益調整金 (3,893,692円) および分配準備積立金 (788,618,839円) より分配対象収益は792,512,531円 (10,000口当たり1,924円) であり、うち4,117,265円 (10,000口当たり10円) を分配金額としております。

(注6) 第57期計算期間末における費用控除後の配当等収益 (0.0円)、費用控除後の有価証券等損益額 (0.0円)、信託約款に規定する収益調整金 (1,229,803円) および分配準備積立金 (768,771,088円) より分配対象収益は770,000,891円 (10,000口当たり1,914円) であり、うち4,021,201円 (10,000口当たり10円) を分配金額としております。

(注7) 第58期計算期間末における費用控除後の配当等収益 (0.0円)、費用控除後の有価証券等損益額 (0.0円)、信託約款に規定する収益調整金 (2,584,249円) および分配準備積立金 (757,864,608円) より分配対象収益は760,448,857円 (10,000口当たり1,904円) であり、うち3,992,169円 (10,000口当たり10円) を分配金額としております。

(注8) 第59期計算期間末における費用控除後の配当等収益 (0.0円)、費用控除後の有価証券等損益額 (0.0円)、信託約款に規定する収益調整金 (1,221,505円) および分配準備積立金 (747,297,090円) より分配対象収益は748,518,595円 (10,000口当たり1,894円) であり、うち3,950,279円 (10,000口当たり10円) を分配金額としております。

(注9) 第60期計算期間末における費用控除後の配当等収益 (0.0円)、費用控除後の有価証券等損益額 (0.0円)、信託約款に規定する収益調整金 (1,204,522円) および分配準備積立金 (731,607,411円) より分配対象収益は732,811,933円 (10,000口当たり1,884円) であり、うち3,887,907円 (10,000口当たり10円) を分配金額としております。

■分配金のお知らせ

	第55期	第56期	第57期	第58期	第59期	第60期
1万口当たり分配金（税込み）	0円	10円	10円	10円	10円	10円

（注1）分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合

分配金は全額普通分配金となります。

（注2）分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合

分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）となります。

（注3）分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合

分配金は全額元本払戻金（特別分配金）となります。

お知らせ

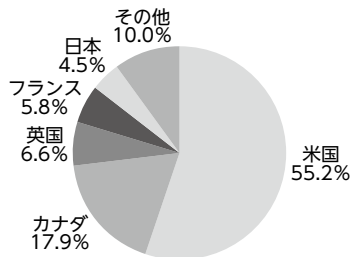
該当事項はございません。

■指定投資信託証券の運用状況

(注1) 指定投資信託証券の運用状況データは2020年9月30日現在のものです。本データは、TCWアセット・マネジメント・カンパニーからのデータを基に委託会社が作成したものです。

(注2) 各項目の比率は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合があります。

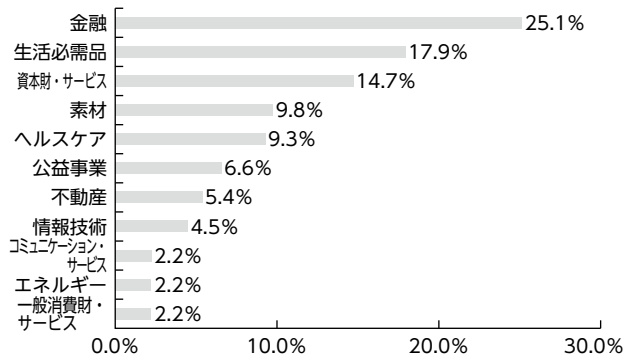
○国別構成比



(注1) 国は当該銘柄の本社所在国を示しています。

(注2) 保有株式の時価総額に対する割合です。

○業種別構成比



(注) 保有株式の時価総額に対する割合です。

○ポートフォリオ特性値

通貨ポジション 米ドル 100.0%

株式配当利回り 3.4%

	株式オプション部分	通貨オプション部分
カバー率	64.6%	96.5%
オプション・プレミアム (年率)	5.7%	9.1%
平均行使価格	109.0%	100.0%
平均行使期間	34.4日	28.0日

(注1) 配当利回りは組入れ銘柄 (株式等) の加重平均配当利回り (実績配当ベース、税引前) です。

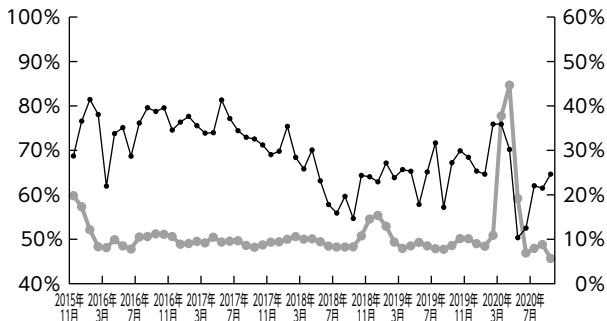
(注2) カバー率とは、保有資産に対するコール・オプションのポジションの割合です。

(注3) オプション・プレミアム (年率) は、カバードコール戦略におけるプレミアム収入を年率換算の上、当期末純資産残高で除して算出しています。

(注4) 平均行使価格とは、コールオプションの平均行使価格をオプション取引の対象となる原資産 (株式・通貨等の価格) の平均時価に対する比率で示したものです。

株式カバードコール戦略

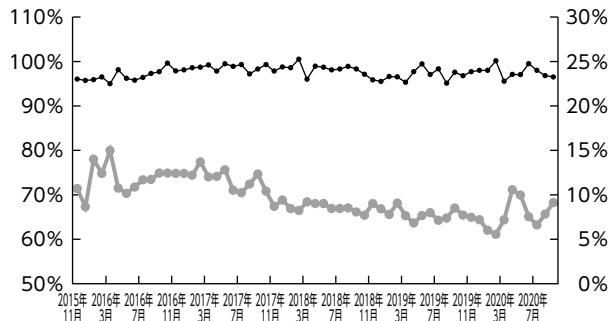
カバー率、オプション・プレミアム (年率) の推移



— カバー率 (左軸) — オプション・プレミアム (右軸・年率)

通貨カバードコール戦略

カバー率、オプション・プレミアム (年率) の推移



— カバー率 (左軸) — オプション・プレミアム (右軸・年率)

<指定投資信託証券の概要>

ファンド名	TCWファンズ - TCWグローバル・ディビデンド・スターズ・プレミアム・ファンド カレンシー・プレミアム・シェアクラス
ファンド形態	ケイマン籍外国投資信託受益証券（円建て）
投資目的	インカムゲインの確保、オプション・プレミアムの獲得および値上がり益の最大化を目指します。
主な投資対象	<p>①日本を含む世界各国の取引所に上場されている株式等（預託証券（DR）、上場投資信託（ETF）および不動産投資信託（REIT）等を含みます。）に投資を行い、インカムゲインの確保と信託財産の成長を図ることを目指します。また、インカムゲインの確保に加え、株式カバーコール戦略を活用し、オプション・プレミアムの獲得を目指します。</p> <p>②原則として、相対的に利回りが高いと判断される銘柄に投資を行います。なお、資産規模等により上記のような運用が困難な場合は、上場投資信託（ETF）を通じて株式カバーコール戦略を行うことがあります。</p> <p>③通貨カバーコール戦略を活用し、オプション・プレミアムの獲得を目指します。</p> <p>④上記のカバーコール戦略で獲得したオプション・プレミアムの一部を用いて、株価および投資対象通貨の対円での下落時における損失の一部軽減を目的として、株式および株価指数の上場プット・オプションおよび投資対象通貨のプット・オプションを購入する場合があります。</p>
主な投資制限	<p>①有価証券の空売りは行いません。</p> <p>②純資産総額の10%を超える借入れを行いません。</p> <p>③投資信託証券（上場投資信託証券を除きます。）への投資割合は、ファンドの純資産総額の5%以内とします。</p> <p>④流動性に欠ける資産への投資は行いません。</p>
投資顧問会社	TCWアセット・マネジメント・カンパニー
決算日	毎年3月31日

■損益計算書

(2019年4月1日から2020年3月31日まで)

TCWファンズ - TCWグローバル・ディビデンド・スターズ・プレミアム・ファンド カレンシー・プレミアム・シェアクラス

	(米ドル)
収益	
受取配当金	417,881
その他収益	3,483
収益合計	<u>421,364</u>
費用	
管理報酬	(152,183)
運用報酬	(110,444)
取引費用	(51,366)
弁護士費用	(29,688)
保管費用	(28,585)
受託費用	(21,148)
ファンド設立費用	(8,674)
その他費用	(3,352)
運営費用合計	<u>(405,440)</u>
純運用収益	15,924
実現損益および未実現損益	
実現損益	
金融資産評価損益	2,321,717
外国為替予約取引	(671,461)
外国為替取引	(1,529)
純未実現損益 (減価償却)	
金融資産評価損益	(4,019,716)
外国為替取引	(19)
オプション取引	0
純実現損益および純未実現損益	(2,371,008)
税引前純損益	(2,355,084)
税金	(100,828)
税引後純損益	<u>(2,455,912)</u>
期初純資産合計	18,192,612
税引後純損益	(2,455,912)
支払分配金	(4,849,971)
設定額	4,849,971
解約額	<u>(6,403,819)</u>
期中純資産増減額	<u>(8,859,731)</u>
期末純資産合計	<u>9,332,881</u>

(注1) () 内の金額はマイナスの金額です。

(注2) 上記内容は、TCWファンズ - TCWグローバル・ディビデンド・スターズ・プレミアム・ファンド カレンシー・プレミアム・シェアクラスの Annual Reportから抜粋し、委託会社が翻訳したものです。

■保有有価証券明細（2020年3月31日現在）

株式

銘柄名称	株数	評価額（米ドル）	構成比率（%）	国名
CANON INC	20,546	444,615	4.76	Japan
UNILEVER NV	8,454	412,471	4.42	Netherlands
GLAXOSMITHKLINE PLC SPONSORED ADR	11,134	421,867	4.52	United Kingdom
FORTIS INC/CANADA	12,276	473,240	5.07	Canada
TOTAL SA-SPON ADR	12,700	472,948	5.07	France
CANADIAN IMPERIAL BANK OF COMMERCE	6,178	358,139	3.84	Canada
BANK OF NOVA SCOTIA/THE	7,921	321,593	3.45	Canada
BANK OF MONTREAL	6,157	309,451	3.32	Canada
SANOFI-ADR	6,759	295,503	3.17	France
LINDE PLC	1,761	304,653	3.26	Ireland
PEPSICO INC COMMON STOCK	2,244	269,504	2.89	United States
COLGATE-PALMOLIVE CO	3,685	244,537	2.62	United States
AT&T INC COMMON STOCK	7,868	229,352	2.46	United States
KIMBERLY-CLARK CORP	1,845	235,920	2.53	United States
MCDONALD'S CORP	1,430	236,451	2.53	United States
3M CO	1,742	237,800	2.55	United States
SOUTHERN CO COM	4,458	241,356	2.59	United States
PPG INDUSTRIES INC	2,582	215,855	2.31	United States
CATERPILLAR INC	2,049	237,766	2.55	United States
COCA-COLA CO/THE COMMON STOCK	4,832	213,816	2.29	United States
CONSOLIDATED EDISON INC COM	2,725	212,550	2.28	United States
EMERSON ELECTRIC CO	4,433	211,232	2.26	United States
REALTY INCOME CORP	4,077	203,279	2.18	United States
AFLAC INC	6,274	214,822	2.30	United States
ILLINOIS TOOL WKS INC COM	1,376	195,557	2.10	United States
SHERWIN-WILLIAMS CO/THE	421	193,458	2.07	United States
ESSEX PROPERTY TRUST INC	920	202,621	2.17	United States
CINCINNATI FINANCIAL CORP	2,354	177,609	1.90	United States
NUCOR CORP	5,242	188,817	2.02	United States
TARGET CORP	1,741	161,861	1.73	United States
MCCORMICK & CO INC/MD	1,237	174,677	1.87	United States
CHUBB LTD	1,439	160,722	1.72	Switzerland
FEDERAL REALTY INVESTMENT TRUST	2,100	156,681	1.68	United States
T ROWE PRICE GROUP INC COM	1,549	151,260	1.62	United States
PENTAIR PLC	4,848	144,276	1.55	United Kingdom
AIR PRODS & CHEMS INC COM	646	128,948	1.38	United States
CINTAS CORP	741	128,356	1.38	United States
CLOROX CO/THE	537	93,035	1.00	United States
株式合計		9,276,599	99.40	

株式オプション取引

銘柄名称	数量	評価額 (米ドル)	構成比率 (%)	国名
CANON INC	17,500	(21,438)	(0.23)	Japan
UNILEVER NV	7,600	(17,290)	(0.19)	Netherlands
GLAXOSMITHKLINE PLC SPONSORED ADR	10,000	(57,000)	(0.61)	United Kingdom
FORTIS INC/CANADA	11,000	(111,650)	(1.20)	Canada
TOTAL SA-SPON ADR	7,600	(113,430)	(1.22)	France
CANADIAN IMPERIAL BANK OF COMMERCE	5,600	(46,480)	(0.50)	Canada
BANK OF NOVA SCOTIA/THE	7,100	(40,470)	(0.43)	Canada
BANK OF MONTREAL	5,500	(35,475)	(0.38)	Canada
SANOFI-ADR	6,100	(28,670)	(0.31)	France
LINDE PLC	1,600	(38,800)	(0.42)	Ireland
PEPSICO INC COMMON STOCK	2,000	(22,700)	(0.24)	United States
COLGATE-PALMOLIVE CO	3,000	(8,625)	(0.09)	United States
AT&T INC COMMON STOCK	7,100	(14,875)	(0.16)	United States
KIMBERLY-CLARK CORP	1,700	(21,505)	(0.23)	United States
MCDONALD'S CORP	1,300	(23,205)	(0.25)	United States
3M CO	1,600	(27,680)	(0.30)	United States
SOUTHERN CO COM	4,000	(36,900)	(0.40)	United States
PPG INDUSTRIES INC	2,300	(20,815)	(0.22)	United States
CATERPILLAR INC	1,800	(43,020)	(0.46)	United States
COCA-COLA CO/THE COMMON STOCK	4,300	(22,037)	(0.24)	United States
CONSOLIDATED EDISON INC COM	2,500	(21,875)	(0.23)	United States
EMERSON ELECTRIC CO	4,000	(33,400)	(0.36)	United States
REALTY INCOME CORP	3,700	(30,525)	(0.33)	United States
AFLAC INC	5,600	(42,700)	(0.46)	United States
ILLINOIS TOOL WKS INC COM	1,200	(27,060)	(0.29)	United States
SHERWIN-WILLIAMS CO/THE	400	(25,000)	(0.27)	United States
ESSEX PROPERTY TRUST INC	800	(34,280)	(0.37)	United States
CINCINNATI FINANCIAL CORP	2,100	(9,975)	(0.11)	United States
NUCOR CORP	4,700	(31,020)	(0.33)	United States
TARGET CORP	1,600	(4,688)	(0.05)	United States
MCCORMICK & CO INC/MD	1,100	(24,750)	(0.27)	United States
CHUBB LTD	1,300	(19,110)	(0.20)	Switzerland
FEDERAL REALTY INVESTMENT TRUST	1,900	(16,055)	(0.17)	United States
T ROWE PRICE GROUP INC COM	1,400	(20,650)	(0.22)	United States
PENTAIR PLC	4,400	(23,100)	(0.25)	United Kingdom
AIR PRODS & CHEMS INC COM	600	(9,180)	(0.10)	United States
CINTAS CORP	700	(9,730)	(0.10)	United States
CLOROX CO/THE	500	(4,825)	(0.05)	United States
株価オプション取引合計		(1,139,988)	(12.21)	

(注) () 内の数値はマイナスの数値です。

通貨オプション取引

銘柄名称	数量	評価損益 (米ドル)	構成比率 (%)
JPY Put USD Call @ 106.00 OTC Opt	9,000,000	(176,922)	(1.90)
通貨オプション取引合計		(176,922)	(1.90)

(注) () 内の数値はマイナスの数値です。

あおぞら・マネー・マザーファンド

第6期

決算日 2020年3月16日

(計算期間：2019年3月16日～2020年3月16日)

「あおぞら・マネー・マザーファンド」は、2020年3月16日に第6期の決算を行いました。

以下、法令・諸規則に基づき、本マザーファンドの第6期の運用状況をご報告申し上げます。

ファンド名	あおぞら・マネー・マザーファンド
ファンド形態	親投資信託
投資目的	安定した収益の確保を図ることを目的として運用を行います。
主な投資対象	本邦通貨表示の短期公社債等を主要投資対象とします。
主な投資制限	①株式への直接投資は行いません。株式への投資は転換社債を転換および新株予約権（転換社債型新株予約権付社債の新株予約権に限ります。）を行使したものに限り、株式への投資割合は信託財産の純資産総額の5%以内とします。 ②投資信託証券への投資割合は信託財産の純資産総額の5%以内とします。 ③外貨建資産への投資は行いません。
委託会社	あおぞら投信株式会社
決算日	毎年3月15日

■最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額	期 騰 落 中 率	債 組 入 比	券 率	純 資 産 額
第2期 (2016年3月15日)	円 10,001	% 0.0		% -	百万円 100
第3期 (2017年3月15日)	9,992	△0.1		-	100
第4期 (2018年3月15日)	9,982	△0.1		-	100
第5期 (2019年3月15日)	9,972	△0.1		-	100
第6期 (2020年3月16日)	9,962	△0.1		-	99

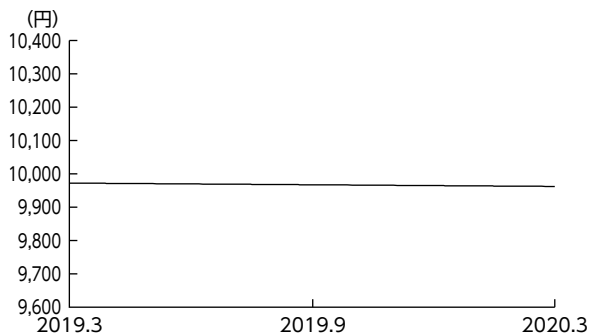
■当期中の基準価額等の推移

年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率	債 組 入 比	券 率
(期 首) 2019年3月15日	円 9,972	% -		% -
3月末	9,972	0.0		-
4月末	9,971	△0.0		-
5月末	9,970	△0.0		-
6月末	9,969	△0.0		-
7月末	9,968	△0.0		-
8月末	9,968	△0.0		-
9月末	9,967	△0.1		-
10月末	9,966	△0.1		-
11月末	9,965	△0.1		-
12月末	9,964	△0.1		-
2020年1月末	9,963	△0.1		-
2月末	9,963	△0.1		-
(期 末) 2020年3月16日	9,962	△0.1		-

(注) 騰落率は期首比です。

運用経過 (2019年3月16日～2020年3月16日)

基準価額の推移 (2019年3月16日～2020年3月16日)



基準価額の主な変動要因

本マザーファンドの基準価額は、当期末において9,962円になりました。期中を通じて日銀のマイナス金利政策が継続し、短期金融市場での利回りがマイナスで推移したことから、基準価額が下落しました。

投資環境

2016年1月29日の日銀金融政策決定会合においてマイナス金利を導入したことから、無担保コール翌日物が-0.05%前後の水準で推移すると同時に、国庫短期証券(3ヵ月物)の利回りも-0.35%~-0.05%で推移しました。

当該投資信託のポートフォリオ

本邦通貨表示の短期公社債等を主要投資対象とし、安定した収益の確保を図ることを目的として運用を行いました。主要投資対象となっていた第336回利付国債(2年)が2016年1月に償還を迎えた後、有担保コール翌日物および金銭信託による運用を続けてきましたが、当期末時点では有担保コール翌日物が主要投資対象となっています。

今後の運用方針

今後も当初の運用方針に従い、引き続き、本邦通貨表示の短期公社債等を主要投資対象とし、安定した収益の確保を図ることを目的として運用を行います。

■ 1万口当たりの費用明細 (2019年3月16日から2020年3月16日まで)

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
(a) その他費用	円 0	% 0.000	(a) その他費用 = $\frac{\text{【期中のその他費用】}}{\text{【期中の平均受益権口数】}}$ 期中の平均基準価額は9,967円です。 金銭信託にかかる手数料
(その他)	(0)	(0.000)	
合計	0	0.000	

(注1) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各項目毎に円未満は四捨五入してあります。

(注3) 「比率」欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■ 利害関係人との取引状況等 (2019年3月16日から2020年3月16日まで)

(1) 利害関係人との取引状況

当期における利害関係人との取引はありません。

(2) 売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

当期における売買委託手数料の支払いはありません。

■ 組入資産の明細 (2020年3月16日現在)

該当事項はありません。

■ 投資信託財産の構成

2020年3月16日現在

項 目	当 期		末	
	評 価	額	比	率
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他		千円		%
		99,913		100.0
投 資 信 託 財 産 総 額		99,913		100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2020年3月16日) 現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	99,913,606円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	99,913,606
(B) 負 債	698
未 払 解 約 金	425
未 払 利 息	273
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	99,912,908
元 本	100,291,649
次 期 繰 越 損 益 金	△ 378,741
(D) 受 益 権 総 口 数	100,291,649口
1 万 口 当 た り 基 準 価 額(C/D)	9,962円

(注1) 第6期首元本額は100,292,514円、期中追加設定元本額は0.0円、期中一部解約元本額は865円です。

(注2) 1口当たり純資産額は0.9962円です。

(注3) 純資産総額が元本総額を下回っており、その差額は378,741円です。

(注4) 期末における元本の内訳

あおぞら・マネーファンド (適格機関投資家専用)	99,991,658円
あおぞら・短期ハイ・イールド債券ファンド (為替ヘッジあり)	100,000円
あおぞら・短期ハイ・イールド債券ファンド (為替ヘッジなし)	100,000円
あおぞら・世界配当成長株ベガ・ファンド (毎月分配型)	99,991円

※本マザーファンドは監査対象ではありません。

■損益の状況

自2019年3月16日 至2020年3月16日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	△100,002円
支 払 利 息	△100,002
(B) 信 託 報 酬 等	△ 301
(C) 当 期 損 益 金(A+B)	△100,303
(D) 前 期 繰 越 損 益 金	△278,442
(E) 解 約 差 損 益 金	4
(F) 計 (C+D+E)	△378,741
次 期 繰 越 損 益 金(F)	△378,741

(注) 損益の状況の中で(B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(E)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

<お知らせ>

該当事項はありません。